

【31】 ゴルフ競技

1 期 日 2022年6月23日(木) 1日間 開始式・競技(18HS)・表彰式

2 会 場 城陽カントリー倶楽部 東コース
〒610-0121 京都府城陽市寺田奥山1-46 TEL: 0774-52-2525

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
少年男子	3	1	3	6	24	24

4 参加資格

- (1) 選手は公益財団法人日本ゴルフ協会の登録者であること。なお、未登録者が本大会代表となるためには、本大会出場を条件として一時登録を認められた者。
- (2) 選手の年齢基準
2004年4月2日から2007年4月1日までの間に生まれた者とする。
2007年4月2日から2008年4月1日までの間に生まれた中学3年生。
- (3) 監督は(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゴルフコーチ1・公認ゴルフ教師・公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。

5 ローカルルール

- (1) アウトオブバウンズは白杭または白線のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (2) 修理地は青杭を立て白線によってその縁を定める。
- (3) イエローペナルティーエリアは黄杭によってその縁を定める。
- (4) ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアの動かさない障害物とする。
- (5) 第4番、7番、10番ホールをプレー中に、プレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっているか、事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。プレーヤーは罰なしに、直前のストロークを行なった場所から球をプレーしなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。
- (6) 人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- (7) 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
- (8) 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニアレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。
- (9) 特定の用具の使用制限
a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G・1』を適用する。

- b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G・2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G・3』を適用する。
- (10) 規則 5.5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- このローカルルールの違反の罰：一般の罰
- (11) 規則 5.2b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンド間にコース上で練習してはならない。 1回目：一般の罰 2回目：失格

6 競技の条件

- (1) 競技規則
公益財団法人日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
- (2) 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- (3) 競技終了時点
本競技は、委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
- (4) プレーの中断と再開
- ① プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、ゴルフ規則 5.7a、b、c、d に従って処置すること。
 - ② 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいるときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 5.7d に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格となる。
 - ③ プレーの一時中断と再開の合図について
通常プレーの中断：間隔の短いサイレンを繰り返して伝えられる。
険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして伝えられる。
プレーの再開：間隔の長いサイレンを繰り返して伝えられる。
- (5) 移動について
ラウンド中、委員会が別途認めた場合を除き、いかなる移動用の機器にも乗ってはならない。
- (6) キャディについて
正規のラウンド中、競技者はキャディを使用してはならない。

7 順位の設定

- (1) 各選手は、18 ホールストロークプレーを行い、順位は参加選手全員の合計スコアにより決定し、上位3位までの府県チームがブロック代表として本大会に出場できる。
- (2) タイが生じた場合
 - ① 団体戦においてはA（第1グループ）のスコアにより、決しないときはB（第2グループ）とし、なお決しないときはAによりマッチングスコアカード方式にて決定する。
 - ② 個人戦はタイが生じた場合は上位3位タイまでマッチングスコアカード方式にて決定する。

8 注意事項

- (1) 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告示する。
- (2) 練習は指定練習場で行い、打放し練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱を限度とする。（飛距離240ヤード以下のクラブを使用）
- (3) スタート時間5分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
- (4) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。プレーの不当の遅延は、ゴルフ規則5.6aにより罰せられる。
- (5) ラウンド中プレーヤーは、部外者を近づけないよう十分留意すること。部外者のコース内立入りはNo1、No10ホールのティーイングエリア周辺、No9、No18ホールのグリーン周辺までとする。
- (6) 各都道府県ゴルフ競技団体は都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する代表を決定する。また、試合記録を公益財団法人日本ゴルフ協会宛に報告すること。

9 表彰

団体戦	第1位～第3位に賞状を授与する。
個人戦	第1位～第3位に賞状を授与する。

10 選手交代について

参加申込締切後の選手変更は疾病、傷病等特別の事情がある場合で1名に限り認める。監督会議開始までに選手交代（変更）届を実行委員会及び実施府県団体に送付し、写しを監督会議に提出すること。

11 開始式

2022年6月23日（木） 会場にて8時00分～

12 表彰式

2022年6月23日（木） 会場にて15時00分～